

公益社団法人郡上市シルバー人材センター

令和3年度 事業報告

1 基本事項

「新型コロナウイルス感染症」の再拡大や不安定な世界情勢に伴う物価の上昇の中で、経済活動の持ち直し傾向は鈍化しています。こうした中、3回目のワクチン接種や治療薬によって、ようやく明るい希望がみえてきたところですが、今なお感染力が強いとされる新しい種類のウイルスの出現などによる第7波の到来が懸念されています。

こうした状況下において、シルバー人材センターの会員数が全国的に右肩下がりの中、当センターにおいても同様の傾向となり、令和3年度末の会員数は416人で、前年度比64人の減少となりました。また、事業実績における令和3年度末の請負と派遣の契約金額の合計は1億5759万円で、前年度比4%の増加となり若干持ち直す傾向となりました。

令和3年度の概況は、上半期は請負、派遣とも前年度比5%の伸びでしたが、下半期になると派遣の伸びが鈍化したことから、最終的には請負では5%の増、派遣では1%の増、合計で前年度比4%の増となりました。

高齢者をめぐる国の動向を見ますと、65歳までの雇用の確保が義務化され、令和3年4月には70歳までの就業機会の確保の努力義務が課されることとなりました。

こうした法制化は、シルバー人材センターにおいて、会員数の減少につながる大きな要因となると同時に、就業の主体となるべき60代の若い世代の会員の減少につながるとともに、事業受注への影響が心配されます。

令和3年度では、シルバー人材事業に係る法令に適正に対応していくため、適正就業に係る「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」に基づき年間を通じて就業状況の確認を行い、就業形態の見直しや受注契約の見直しなどを積極的に実施しました。

事故全般については、本人傷害事故3件（2年度：8件）、対物賠償事故6件（2年度：2件）発生しました。事故の抑制は重要な課題と考えています。

2 就業機会の確保・提供

(1) 登録会員の状況

令和3年度末における会員の状況は、以下の各表の通りです。

ア 全般（人）

	会員数	郡 上 市		
		人 口	60歳以上	入会率(%)
男	279	19,245	7,994	3.5
女	137	20,130	9,602	1.4
合 計	416	39,375	17,596	2.4

イ 地区別会員数（人）

地 域	男	女	合 計	構成率(%)	前年度比(%)
八 幡	81	39	120	28.9	82.8
大 和	46	41	87	20.9	97.8
白 鳥	52	33	85	20.4	91.4
高 鷲	21	2	23	5.5	65.7
美 並	37	7	44	10.6	89.8
明 宝	18	5	23	5.5	74.2
和 良	24	10	34	8.2	89.5
合 計	279	137	416	100.0	86.7

ウ 年齢構成（人）

年齢層	男	女	合 計	構成率(%)
～59歳	0	1	1	0.2
60～64歳	12	8	20	4.8
65～69歳	68	29	97	23.3
70～74歳	105	47	152	36.6
75～79歳	57	36	93	22.4
80歳以上	37	16	53	12.7
合 計	279	137	416	

エ 平均年齢・最高年齢（歳）

区分	全体	男	女
平均年齢	73.5	73.2	73.4
最高年齢		88	86

(2) 事業実績

ア 請負・受託事業

令和3年度の事業実績は、次の表のとおりです。

契約金額は、前年度比約566万円増加しています。受注件数、就業延人員などの諸要素において、公共事業や民間の事業所は増加しましたが、家庭及び個人からの受注が減少しています。

区 分	3年度		2年度	
	① 年度末会員数 (人)	416	男:279 女:137	480
② 受注件数 (件)	1,801		1,712	
公共事業	225		169	
民間事業	292		238	
家庭及び個人	1,284		1,305	
独自事業	0		0	
③ 就業延人員 (人日)	32,056		30,707	
④ 就業実人員 (人)	366		376	
就業率 ④/① (%)	88.0		78.3	
⑤ 契約金額 (円)	130,984,033		125,321,114	
公共事業 (円)	45,700,457		40,223,088	
民間企業 (円)	58,402,768		57,170,228	
家庭・個人 (円)	26,880,808		27,927,798	
⑥ 配分金 (円)	118,121,450		112,919,891	
契約金額に占める割合⑥/⑤ (%)	90.2		90.1	
1件当たりの配分金 ⑥/② (円)	65,587		65,958	
1日1人当たりの配分金⑥/③ (円)	3,685		3,677	
実働会員1人当たりの配分金⑥/④(円)	322,736		300,319	
実働会員の月間就業日数③/④÷12(日)	7.3		6.8	

イ 派遣事業

平成25年度から開始した派遣事業は、令和3年度の契約金額は2,661万円、前年度比では18万円の増（0.66%）でしたが、令和元年度比で13%減、平成30年度比で3%減と、2年連続して低調な状況が続いています。また、受注件数及び契約件数とも若干の回復傾向はあるものの、契約金額と同様、低調な状況が続いています。

事業実績は、下表のとおりです。

区 分	3年度		2年度	
	① 年度末登録会員数（人）	92	男：85 女：7	89
② 受注件数（件）	36		25	
公共（件）	21		17	
民間（件）	15		8	
③ 就業延人員（人日）	4,871		4,887	
④ 就業実人員（人）	65		72	
⑤ 就業率（%） ④／①	70.7		80.9	
⑥ 契約金額（円）	26,605,144		26,431,721	
公共（円）	12,876,164		11,283,419	
民間（円）	13,728,980		15,148,302	
⑦ 会員平均賃金額（円）	285,473		257,719	

ウ 機能別事業実績の状況

地域別の受注件数・契約金額の状況（表-1）を見ますと、受注件数は令和2年度比で4.5%増となり、地域別では八幡・白鳥地域は増加、大和・高鷲・美並地域は微増、その他の地域は微減となりました。契約金額では八幡地域以外は増えており、全体で5%増となりました。

一方、職群別の事業実績（表-2）を見ますと、公共施設の清掃、草刈り、剪定等の受注が相当部分（77.7%）を占めています。

表－ 1

地域別受注件数・契約金額の状況（請負・受託）

地域	受注件数		契約金額（円）		2年度 契約金額
				総 額	
八幡	公共事業	78	11,924,637	34,359,255	34,455,009
	民間企業	100	9,278,667		
	家庭・個人	683	13,155,951		
大和	公共事業	25	8,773,621	31,755,450	30,476,865
	民間企業	51	21,382,768		
	家庭・個人	87	1,599,061		
白鳥	公共事業	43	12,530,302	25,990,266	24,983,973
	民間企業	81	8,770,261		
	家庭・個人	198	4,689,703		
高鷲	公共事業	13	2,614,190	4,692,164	4,532,985
	民間企業	10	1,160,406		
	家庭・個人	48	917,568		
美並	公共事業	27	5,219,680	18,904,565	16,559,551
	民間企業	30	9,178,316		
	家庭・個人	163	4,506,569		
明宝	公共事業	12	1,320,373	9,116,935	8,540,359
	民間企業	13	7,149,446		
	家庭・個人	30	647,116		
和良	公共事業	27	3,317,654	6,165,398	5,772,372
	民間企業	7	1,482,904		
	家庭・個人	75	1,364,840		
合 計		1,801	130,984,033	130,984,033	125,321,114

職群別事業実績

職群	契約金額				(円)
	配分金	材料費	事務費	合計	(2年度)
技術群 経理事務 設備保守 等	39,600	180,900	3,168	223,668	178,512
技能群 剪定 障子襖張 塗装 大工 等	13,070,978	1,692,397	1,042,016	15,805,391	16,650,496
事務群 宛名書き 賞状書き 等	6,670	0	533	7,203	3,996
管理群 建物管理 公園管理 等	6,732,649	0	538,503	7,271,152	6,324,489
折衝外交群 水道検針 文書配布 等	2,519,261	31,080	254,290	2,804,631	2,972,765
一般作業群 除草作業 清掃 農林作業 等	93,252,458	982,366	7,503,155	101,737,979	94,744,279
サービス群 家事援助 等	2,499,834	70,308	563,867	3,134,009	4,446,517
合計	118,121,450	2,957,051	9,905,532	130,984,033	125,321,114

3 定時総会

公益社団法人郡上市シルバー人材センター令和3年度定時社員総会

日 時：令和3年6月2日（水）13：30～14：00

場 所：郡上市産業プラザ4階 交流ホール

出席会員数：278名（出席：17名、委任状出席：261名）

議 案

- ア 第1号議案 令和2年度事業報告（案）承認の件
- イ 第2号議案 令和2年度計算書類等（案）承認の件 （監査報告）
- ウ 第3号議案 補欠役員選任の件
- エ 第4号議案 理事長に対する権限委任承認の件

報 告

- ア 第1号報告 令和2年度収支補正予算
- イ 第2号報告 令和3年度事業計画及び収支予算
- ウ 第3号報告 令和3年度収支補正予算

4 理事会等

(1) 理事会

回	開催日	議案（数字は議案番号）	出席数
1	5月11日 （火）	1 令和3年度定時総会招集の件 2 令和2年度事業報告(案)承認の件 3 令和2年度計算書類等(案)承認の件 4 補欠役員の選任に係る候補者提出の件 5 理事長に対する権限委任承認の件 6 令和3年度収支補正予算承認の件	理事:14名 監事:1名
2	6月2日 （水）	7 常務理事の選定について	理事:12名 監事:2名
3	7月14日 （水）	8 令和3年度収支補正予算承認の件	理事:13名 監事:2名
4	9月14日 （火）	9 業務費見積単価改正案承認の件	理事:15名 監事:1名
5	11月9日 （火）	10 令和3年度収支補正予算承認の件	理事:15名 監事:1名
6	1月11日 （火）	11 インボイス制度への対応の件	理事:14名 監事:2名
7	3月8日 （火）	12 令和4年度事業計画（案）及び収支予算書（案）承認の件 13 役員賠償責任保険内容の承認の件	理事:15名 監事:2名

(2) 要請活動

全国シルバー人材センター事業協会定時総会決議に基づき、8月26日(木)、理事長、副理事長及び常務理事(事務局長)の3名が郡上市長及び市議会議長に対し、市役所による事業発注の拡大、現状の補助金の確保及びインボイス制度について理解と支援の要請を行いました。

(3) 専門部会

当センターの現状を踏まえ、今後の在り方について検討すべく総務・企画、安全、事業、厚生及び女性の5部会を設置しています。

(4) 役職員研修会

10月11日(月)、連合会が主催した役職員研修会に理事長が参加しました。内容は『シルバー人材センターと個人情報保護法』及び『シルバー人材センターと適正就業について』の講演が行われました。

5 安全就業の徹底

「安全は全てに優先する。」の基本的スローガンの下、会員の健康と安全・衛生・適正就業に関わる施策を推進しました。

(1) 事故発生状況

本人傷害事故：3件(前年度：8件) 対物賠償事故：6件(前年度：2件)

(2) 安全施策の強化

ア 安全衛生大会

安全衛生大会の開催を計画していましたが、開催を見合わせました。

イ 安全パトロール

随時の現場確認や保安用具の着用の確認等を関係者により実施しました。

ウ 啓発活動

定時総会、理事会、局内会議等において、事故の発生状況や要因の分析と対策を検討し、「シルバーだより」を活用して会員の安全に対する意識の啓発に努めました。

エ 安全就業推進大会への参加

7月21日(水)に開催された連合会主催の安全就業推進大会に常務理事(事務局長)が参加しました。その中で、安全就業スローガン入賞者表彰部門では、郡上市の上村富夫さんの作品が入賞されました。

オ 安全就業対策研修会

1月28日(金)に連合会主催の研修会が開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止となりました。

カ 特定健診受診の啓発

毎年、病気を理由とする退会者が相当数に上ることから、病気の早期発見・早期治癒を狙いに、八幡保健センターと協力して特定健診の受診啓発チラシを配布しました。

6 適正就業の推進

「自主・自立・共働・共助」というセンター事業の基本理念に基づき、発注者及び会員を主にガイドラインに基づく就業時間及び契約形態の適正化に努めました。

7 就業能力の向上及び人材育成

会員の高齢化に伴う後継者の養成と技能向上を目的に、連合会主催の技能講習「刈払機作業」への参加を促し、11名の参加がありました。

8 普及啓発活動

(1) 「シルバーだより」の発刊

シルバーだよりを3ヶ月ごとに発刊し、会員の状況、事業実績、事故事例、求人情報、新入会員などの紹介に努めるとともに、事務局からの連絡・要望事項等を掲載し、情報の共有とセンター及び会員としての当面の重視・留意事項等について周知・普及に努めました。

(2) 長良川鉄道での車内広報

中濃地区の長良川鉄道沿線市町のセンターと協力し、車両内へのポスター掲示を行い、会員募集とセンターの業務の紹介に努めています。

(3) 入会説明の柔軟な実施

本所及び北部支所において随時入会説明を行い、入会予定者に対してセンター事業の趣旨、就業内容・要領、安全・適正就業等、必要な事項を周知・徹底に努めました。また、入会希望者に対しては、すぐに即時説明を行うなど希望者の早期入会に繋げています。

9 組織活動

(1) 局内会議

毎月、事務局職員の会議を開き、業務内容、会員数及び事業実績額の現況、当面の焦点と具体的な業務遂行、理事会等における意見や課題に対する検討、連絡事項等の職員間での情報共有を図りました。また、北部支所とオンライン会議を行うことで、北部支所職員が本所まで移動時間の削減を図るなど、業務の効率化を図りました。

(2) 地域理事・班長会

各地域に、地域理事及び班長を設けています。

現状や問題点、改善策の検討及び活動について協議等の活動が期待されます。

10 地域奉仕（ボランティア）活動

センター事業の普及啓発活動の一環である奉仕活動は、多くの方々が活動を通じて「社会参加、仲間づくり」などシルバー事業の側面的な意義を実感できる場として重要な活動ですが、令和3年度においては、前年度と同様、コロナ禍の中、明宝、和良、美並の3地区のみの実施となりました。

地域	期 日	内 容	参加者
明宝	7月30日(金)	振興事務所周辺の草刈、草取、剪定、清掃	11
和良	11月5日(金)	町民センター周辺の草刈、剪定等	18
美並	12月11日(土)	振興事務所周辺の剪定、南グランド草刈	10
合 計			39

【事業報告の附属明細書】

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、これを作成しない。

令和4年6月

公益社団法人郡上市シルバー人材センター